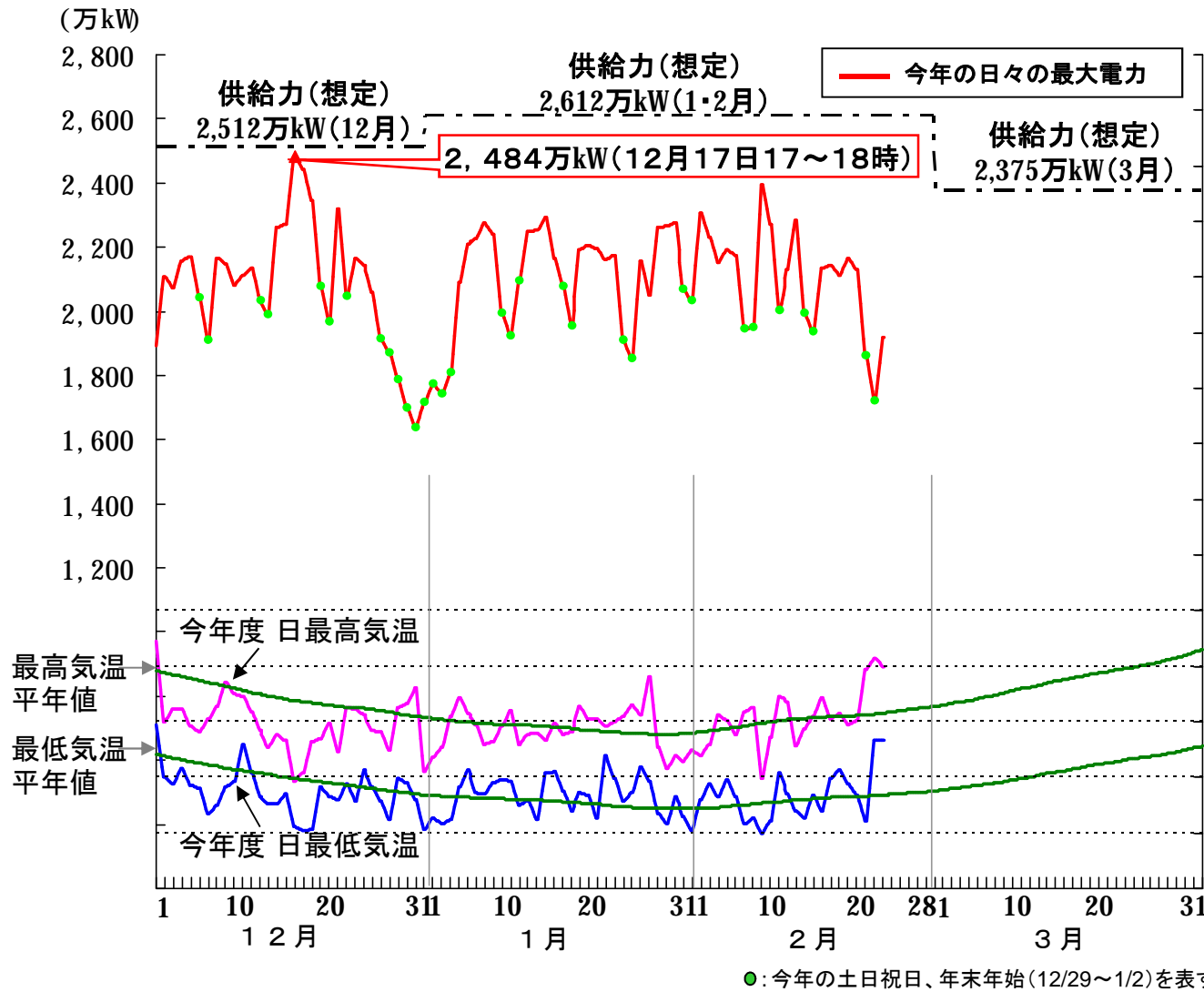


今冬の電力需給状況について

平成27年2月26日
関西電力株式会社

今冬の最大電力および気温の推移



◎気温(大阪) (°C)

H26年12月※1		平年差
平均	6.8	▲1.8
最高	10.1	▲2.2
最低	3.8	▲1.3

H27年1月※1		平年差
平均	6.1	+0.1
最高	9.3	▲0.2
最低	3.3	+0.5

H27年2月上旬※2		平年差
平均	5.2	▲0.5
最高	8.8	▲0.5
最低	2.2	▲0.2

H27年2月中旬※3		平年差
平均	6.7	+0.2
最高	10.5	+0.1
最低	3.6	+0.5

H27年2月下旬※4		平年差
平均	10.5	+3.7
最高	15.1	+4.4
最低	6.0	+2.6

◎冬日(最低気温0°C未満) (日)

12月	1月	2月上旬※2	2月中旬※3	2月下旬※4	計
0	0	0	0	0	0

※1: 気温は全て期間の平均値

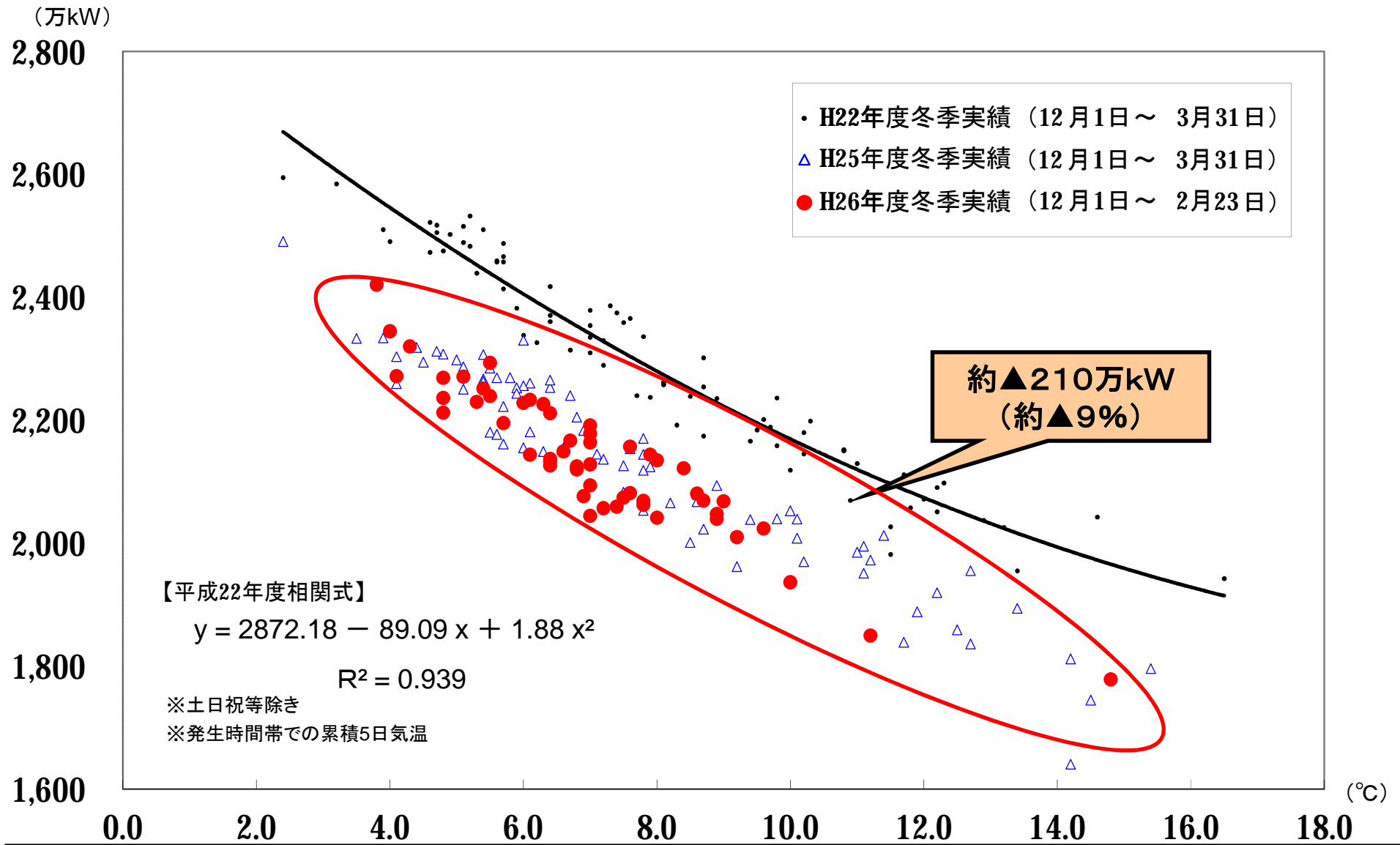
※2: 上旬は1日~10日の値

※3: 中旬は11日~20日の値

※4: 下旬は21日~23日の値

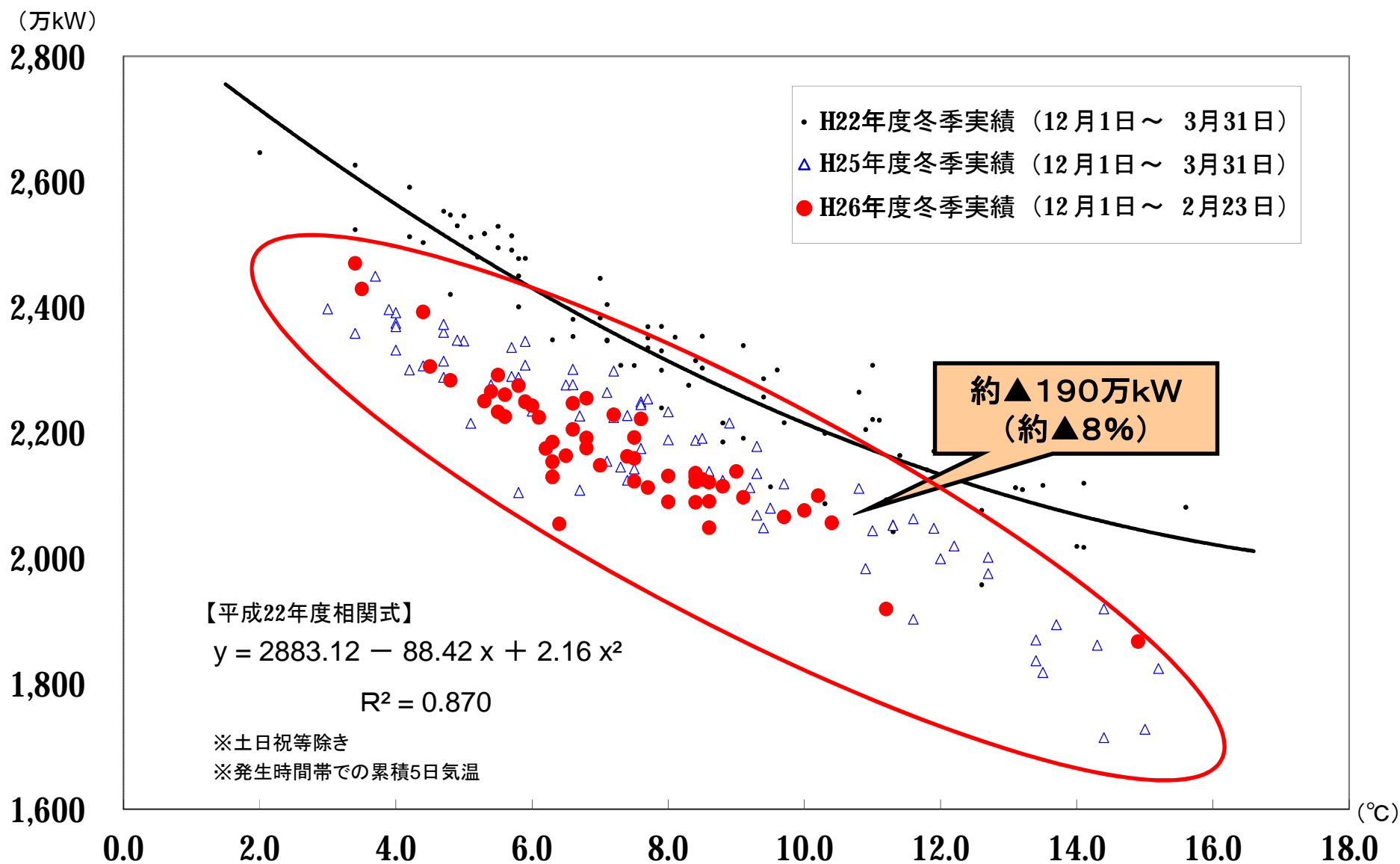
○今冬のこれまでの最大電力発生日は12月17日(水)17~18時の2,484万kWです。

9～10時の電力需要実績の比較〔対平成22年比〕



○12/1から2/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約210万kW(約9%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

18～19時の電力需要実績の比較〔対平成22年比〕



○12/1から2/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約190万kW(約8%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成25年冬と今冬の節電の比較〔対平成22年比〕

		H26年度 冬(今冬) [算定期間:12/1~2/23]		H25年度 冬 [算定期間:12/1~3/31]	
		減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時
節電効果(全体)		約210万kW	約 9 %	約180万kW	約 8 %
		約190万kW	約 8 %	約160万kW	約 7 %
(内訳)	家庭用	約 35万kW	約 6 %	約 35万kW	約 6 %
		約 50万kW	約 6 %	約 50万kW	約 6 %
	業務用	約 70万kW	約 8 %	約 60万kW	約 7 %
		約 75万kW	約 9 %	約 65万kW	約 8 %
	産業用	約105万kW	約 11 %	約 85万kW	約 9 %
		約 65万kW	約 9 %	約 45万kW	約 6 %

みる電あったか^{いこ}ECOとプロジェクト実施結果

<プロジェクトの概要>

内 容	電力需給の逼迫が予想される前日、もしくは当日に「はぴeみる電」の会員さまに対して、節電のお願いのメールと合わせて、電力需給逼迫時にのみご利用いただけるクーポンを送付し、お客さまに外出していただくことで、ピーク抑制を実施するもの
実施期間	平成26年12月1日（月）～平成27年3月31日（火）
実施対象	「はぴeみる電」（電気ご使用量のお知らせ照会サービス）にご登録いただいているお客さま（福井県および岐阜県、三重県を除く約100万件[1月末時点]）
協力企業	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンリテール株式会社 ・株式会社グルメ杵屋※1 ・上新電機株式会社 ・株式会社KRフードサービス※2 ・株式会社エディオン ・サトレストランシステムズ株式会社※3 <p style="text-align: center;">（合計 約600店舗）</p>

※1：「手打ちうどん杵屋」、「信州そば処そじ坊」他 ※2：「和食・しゃぶしゃぶ かごの屋」

※3：「和食さと」、「和食鍋処すし半」

試行実施結果 (第1～3回)	来店者数(アンケート回答者ベース)	
	合 計	約1万人
	平均値	約3千人

実施日：1月16日、1月29日、2月4日（計3回）

■はぴeみる電のリニューアルの概要

実施時期	平成27年3月16日（月）
新たに追加される機能	ご家庭の光熱費およびCO ₂ 排出量を府県別などのエリア単位で比較できる機能 他